個別がん検診を受けましょう

平成 24 年度に加西市が実施する、医療機関での「個別がん検診」は、2 月末日までです。

がんは日本人の約 2 人に 1 人がかかると言われている身近な病気ですので、まだ受診されていない方は、市の指定医療機関で検診を受けましょう。

「知る」は「治る」の第 1 歩です。自分の体の状態を知ることから始めましょう。

■肺がん・胃がん・大腸がん検診

■実施医療機関（○が実施している検診です）

医療機関名	肺	胃	大腸	医療機関名	肺	胃	大腸
あさじ医院　☎㊹ 0225	○		○	田尻内科循環器科　☎㊸ 7931	○		○
安積医院　☎㊻ 0361	○		○	徳岡内科　☎㊷ 0178	○	○	○
荒木医院　☎㊸ 9711			○	西村医院　☎㊾ 0001	○	○	○
大杉内科医院　☎㊼ 0023	○	○	○	堀井内科医院　☎㊾ 0150	○	○	○
小野寺医院　☎㊽ 3737	○		○	みのりクリニック　☎㊾ 8470	○		○
おりた外科胃腸科医院　☎㊷ 6000	○		○	横田内科医院　☎㊷ 5715	○		○
佐竹医院　☎㊷ 4057	○	○	○	米田病院　☎㊽ 3591	○		○

■検診費用

検診名	検査内容・料金	対象者
肺がん	胸部Ｘ線検査　1,000 円　　胸部Ｘ線検査と喀痰　2,000 円	40 歳以上の市民
胃がん	胃部Ｘ線検査　3,000 円	
大腸がん	便潜血反応検査　700 円	

■子宮頸がん検診

医療機関名		検査内容・費用	対象者
加西病院　※月・火曜日のみ。1 日 3 人	☎㊷ 2200	子宮頸部細胞診検査 2,000 円	20 歳以上の女性市民
小野レディースクリニック（小野市西本町）	☎ 0794-62-1103		
わかば・産婦人科（小野市敷地町）	☎ 0794-62-6111		
大山病院（西脇市黒田庄町）	☎ 0120-300-503		

■乳がん検診

検診種類	日程	場所・申込先	検査内容・料金	対象者
個別検診	月・水・木曜日　1 日 5 人	加西病院　☎㊷ 2200	視触診とマンモグラフィ検査　3,700 円	40 歳以上の女性市民
集団検診	1/27（日）、2/4（月）、18（月）、20（水）	健康増進センター ※ 1/27 のみ健康福祉会館（市健康課☎㊷ 8723）	視触診とマンモグラフィ検査 40 歳代 3,000 円　50 歳以上 2,800 円	

■無料で各検診を受診できる方

① 75 歳以上（昭和 13 年 4 月 1 日以前生まれ）の方

②検診無料クーポン券対象者

③市民税非課税世帯と生活保護世帯の方（事前に健康課で申請が必要です）

【問合先】　健康課・健康係☎㊷8723　FAX㊷7521　kenko@city.kasai.lg.jp

加西病院のコーナー

加西病院ホームページ http://www.hospital.kasai.hyogo.jp

新年を迎えて

■新年のごあいさつ

加西病院をご利用いただいている患者さん、市民の皆様に新年のご挨拶を申し上げます。病院は、安全で持続可能な医療体制を保てるよう人員と設備の充実を図り、市民が安心して生活できる支えとなる地域中核病院をめざして努力してまいりました。今年も進化し続けたいと念じております。

■昨年を振り返って

社会的には屈託の多い 1 年でした。デフレの長期化で雇用不安や大卒の就職難が社会の活気を冷え込ませ、国の歳入が先細りするなか社会保障費は膨らむばかり、隣国とのトラブルが多発し、その状況から脱却できませんでした。

病院では、高齢化にともなう国民医療費の増加抑制という国の基本方針の圧力を受けながら、限られた職員で業務の複雑化をこなしてゆく負担感の大きさに悩まされました。

特に、急性期医療が終わっても元通りの体調に復さない高齢者の行き場所で、国の推奨する在宅と患者家族の望む病院・施設の病床不足との間に生じる軋轢（あつれき）が、家族にも病院にも多くの苦難を負わせています。さらに経済的困窮や 1 人住まいの家庭など社会の深層が荒れてきていることを反映してか、医療現場でのトラブルの多さに振り回された 1 年でもありました。

■加西病院の価値

救急搬送で大勢の医師が集まり、患者が救命される救急室

昨年 10 月発行の週刊ダイヤモンド誌の「頼れる病院、消える病院」特集で、本院診療科の活発な医療活動やコメディカル（検査技師・放射線技師・薬剤師などの病院職員）の充実、院内感染対策などが認められ、立地や規模の大きさにも関わらず阪神間の病院や大規模病院に伍して、北播磨圏で最高の評価を獲得しました。

また、10 月に発表された臨床研修マッチング（医学部卒業予定の研修希望学生と研修医受け入れ病院の両方の希望により、研修先を組み合わせる全国的なシステム）での 6 名枠 4 年連続フルマッチの快挙も、本院の教育病院としての質の高さを証明しました。

市民にとって加西病院の大きな価値の 1 つは、救急や高度な入院医療に対応してくれる病院が地元にあることです。しかし、この価値は失うまで気が付き難い価値であるとつくづく感じます。

病院のもう 1 つの価値は、職員が高い士気をもって市民のための医療を遂行していることです。市民がより良い医療を受けることができるように、職員が医療に専念できる環境が整うよう、皆様のご協力をお願いします。

（病院事業管理者・院長　山邊裕）

平成25年度に小・中学校に入学予定の方（保護者）へ

来年度に小・中学校へ入学する方には、住所に基づいて入学校を指定し、1 月下旬に就（入）学通知書をお送りします。指定校（特別支援学校を除く）は、次の特別な理由がある場合には変更できますので、事前にご相談ください。

■手続き方法

○指定校以外の市内小中学校へ入学

印鑑を持って加西市教育委員会へ

○他の市立小中学校へ入学

入学希望の学校を管轄する市町村教育委員会へ

○大学附属、私立小中学校へ入学

その学校の入学許可証と印鑑を持って加西市教育委員会へ

■特別な理由

○身体的理由

心身の障害等により指定校への就学が困難な場合

○家庭の事情等に関する理由

①保護者の就労、母子・父子家庭等の理由により校区外の家庭に児童を預ける場合（小学生のみ）

②住宅新築中等で転居が確実であり、あらかじめ転居予定地の学校へ就学を希望する場合（添付書類要）

③加入する自治会の校区が住所地の校区と異なる場合（添付書類要）

○その他の理由

大学附属・私立小中学校に入学する場合など

【問合先】　学校教育課・学事係☎㊷8771　FAX㊸1803　gakko@city.kasai.lg.jp